

ふなばしキミチャレ 2017

募集案内



【キミチャレとは…】

愛知県瀬戸市で始まった企画で、子ども達が自ら考え、行動していくもので「子どもたちが自らのたくましさや弱さに向き合い、試行錯誤しながら進み、その過程で『生き抜く力』を身につけてもらう」※1 ために瀬戸市教育委員会と瀬戸キャリア教育推進協議会が主体となって実施したものです。

※1 挑戦が、こどもたちの未来を拓く「キミチャレ 2012」～キミも今日からチャレンジャー～報告書(瀬戸市教育委員会・瀬戸キャリア教育推進協議会)より抜粋

【ふなばしキミチャレ 2017 の目的】

1. “答えのない問題” を考える力の育成

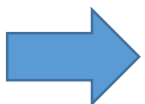
学校で教わることは“答えのある問題”がほとんどです。しかし、社会が多様化していく中で、実際に先人たちの経験に基づく経験談や答えが使えず“答えのない問題”に取り組むことが多くなっています。その様な中で、自分たちが考えたテーマに時には挫折しながらも試行錯誤を繰り返しながら取り組むことで、将来の“答えのない問題”を考える力の育成を目指します。

2. コミュニケーション力の育成

“答えのない問題”を考えるときに、それぞれが異なる意見やアイデアの交換を行っていく必要があります。この時に、自分の意見をしっかりと持つことが大切であると同時に、良い意見やアイデアを受け入れることが大切になってきます。また、コミュニケーション教育推進会議では、「国際社会を生き抜く異文化コミュニケーション能力、社会に出てから最初に直面する世代間コミュニケーションの問題を克服する能力、楽しい学校生活を送るために、いじめや、キレルという現象をできる限り少なくするような人間関係を形成していく能力」はこれからを生きる子ども達にとっての基礎的能力と指摘されており、ふなばしキミチャレ 2017 では、活動を通して様々な人と出会い、活動していくなかでこれらの力の育成を目指します。

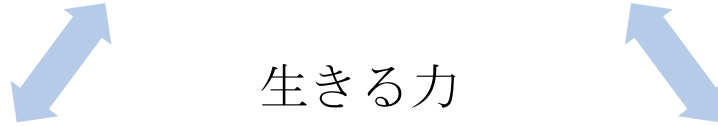
3. 一歩踏み出す力の育成

今回の活動を通し、今までできなかったこと、挑戦してみたかったことに対して積極的なチャレンジを促し、また、自分たちでテーマを決め、計画をたて、実行していく過程で少なからず直面する困難に対して粘り強く取り組み、解決をしていくことで、一歩踏み出す力の育成を目指します。



これらの力を育成することで「生きる力」の育成を目指します。

“答えのない問題” を考える力



コミュニケーション力



一歩踏み出す力

【参考資料】

(3つの能力/12の要素)

前に踏み出す力(アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

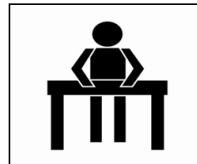
他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力(シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力

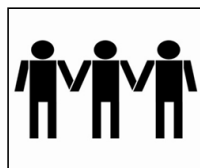
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力

新しい価値を生み出す力

チームで働く力(チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力を力～



発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

規律性

社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力

【募集要項】

1. 資 格 船橋市内の小学4年生～中学2年生までの児童・生徒
2. 募集人員 個人、グループを問わず20組
※グループの場合は1グループ3名まで
3. 応募条件 7/23(日)説明会～10/1(日)発表会までに参加できること
※7/23の説明会には保護者の同伴をお願い致します。
4. 実施期間 2017年7月23日～10月1日
5. 応募方法 坪井公民館1階受付又はアクトHPにエントリーシートを提出
6. 締め切り 6月30日
 - ① 坪井公民館受付に提出の場合 17時00時まで
 - ② アクトHPからのエントリーの場合は23時59分まで
7. 申込先 坪井公民館の受付、もしくはアクトHPからメールでエントリー
8. 選 考 応募者多数の場合、選考を行います。
※選考の有無に関わらず、参加者には7月中旬までにメールにてご連絡させていただきます。
9. 費 用 2000円(保険代として)
※保険代は7/23の説明会受付時に徴収させていただきます。
10. 問合せ先
 - ・学生団体アクト ふなばしキミチャレ2017担当 まつのお松野尾 直利
 - E-Mail act.hunakimi@gmail.com
 - TEL:090-2220-3995
 - ・学生団体アクト 代表 石田 裕人
 - E-Mail act.funabashi@gmail.com
 - TEL:080-5697-5620

【コーディネーターのご紹介】

ふなばしキミチャレ2017のコーディネーターとして、愛知県瀬戸市でキミチャレを立ち上げた柴田朋子さんをお呼びします。

●柴田朋子

リクルート社入社後、愛知県瀬戸市にキャリア採用として転身。瀬戸市ではキミチャレなど様々な事業を新たに立ち上げ、現在はキャリアコンサルタントとして民間と公務員を両方経験したことから、公務員、法人のキャリア研修から、主婦の「生き方探し」まで、幅広くコンサルタントを行う。

【事業実施計画】

| 実施時期 | 事業内容 | 場所 | 備考 |
|---|---------------------------------------|------------------------|---|
| 2017年 6月1日(木) 9時から 6月30日 17時締切り | エントリー期間 | 坪井公民館 1階受付 | エントリーシートを各自が坪井公民館 受付 又はアクト HP へ提出する ※グループの場合、代表者が提出する |
| 7月2日(日) | チャレンジャー選考 | 坪井公民館 ※サポーターのみ | チャレンジャー選考後、7月中旬までに可否を通知 |
| 7月23日(日) | 説明会&作戦会議 12時30分受付開始 13時開始～16時終了 | 坪井公民館 講堂 | <u>チャレンジャー及びその保護者</u> |
| 8月19日(土) | 中間報告会 12時30分受付開始 13時開始～16時終了 | 坪井公民館 講堂 | <u>チャレンジャー及びその保護者</u> |
| 9月15日(金) | レポート提出 | 坪井公民館受付もしくはアクト HP にて提出 | |
| 10月1日(日) | 成果発表会 12時30分受付開始 13時開始～16時終了 | 坪井公民館 | <u>チャレンジャー及びその保護者</u> |

【学生サポーターについて】

学生サポーターはチャレンジャーがチャレンジ期間中や、レポート作成中に困ったことがあったりした場合に解決の方向性を一緒に考えます。ですが、児童生徒の活動をすべてお手伝いすることはありません。それには子供達自身が自ら設定したチャレンジに挑戦していくことを大切にしているためです。また、できる限り児童生徒がチャレンジを行う場合には同行しますが、各学生サポーターが担当する全員のチャレンジに同行できない場合があります。

※学生サポーターが同伴できない場合は必ず保護者の方の同伴をお願い致します。

【保険について】

チャレンジャーには1か月単位で2ヶ月間の保険に加入していただきます。

お見積もり内容

| | | | |
|--------|------------------|------------------|---------|
| 傷害総合保険 | こども型 | | |
| 保険期間 | 平成 29 年 7 月 23 日 | 平成 29 年 9 月 23 日 | 年 2 か月 |
| 払込方法 | 一時払 | 被保険者数 | 30 人・家族 |
| ご職業 | | | A級 |

| 保険金額 | | ご本人 | 配偶者 | ご家族 |
|-------------|-----|------------|-----|-----|
| 死亡・後遺障害保険金額 | | 1,000,000円 | 円 | 円 |
| 入院保険金(日額) | | 3,000円 | 円 | 円 |
| 手術保険金 | 入院時 | 30,000円 | 円 | 円 |
| | 外来時 | 15,000円 | 円 | 円 |
| 通院保険金(日額) | | 2,000円 | 円 | 円 |
| 介護保険金(年額) | | 円 | 円 | 円 |
| 被害事故補償 | | 円 | 円 | 円 |

| 特約名(免責金額) | 保険金額 | 特約名(免責金額) | 保険金額 |
|-----------|--------------|-----------|------|
| 個人賠 | 100,000,000円 | | |
| 救援者費用 | 2,000,000円 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

各種特約・割増引

熱中症(こども)
細菌性・ウイルス性食中毒(こども)

【実費負担について】

保険代を実費にてご負担いただきます。

※保険代は7/23に徴収させていただきます。

【Q&A】

Q1.児童生徒がチャレンジをする際にどこかで体験する場合は、学生サポーターが根回しをするのか。

A1.学生サポーターが事前に根回しをすることはありません。うまくいかなかったことも貴重な経験になります。ただし、チャレンジ先から「大人から連絡してほしい」などのことを依頼された場合には対応いたします。

Q2.目標を達成できなかった児童生徒はどうなるのか。

A2.キミチャレにはどこがゴールということはなく、児童生徒が自分で考え何かに主体的にチャレンジをすることが大切です。

Q3.児童生徒が何かを体験する際に、費用がかかることがあるが、経済的理由でやれないので費用負担をしてくれるのか。

A3.費用負担はいたしません。

キミチャレは児童生徒がやりたいことをすべてやらせることが重要ではありません。もし、経済的理由や保護者の都合によりやりたいことにチャレンジできなかったとしても、どうしたらチャレンジできるようになるのかを考え、親子と学生サポーターで話し合い、できるだけ実現できるように工夫することが重要なのです。

Q4.同行していただける学生サポーターの交通費はチャレンジャーの保護者が負担するのですか？

A4.負担の必要ありません。

Q.5 説明会当日に保険代を忘れた場合

A5.説明会当日に保険を支払えない場合は、キミチャレに参加することはできません。